

患者氏名:

経尿道的膀胱腫瘍切除術の入院日程表

受持医:

月/日	決定日	入院・手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目～7日目	退院日	退院後の生活について
			術前	術後				
治療 処置			7時 洗腸をします 手術着に着がえ、下着のパンツを着用したまま出棟します。 血栓予防の靴下を履きます	必要があれば帰室後酸素吸入をします 血栓予防の機械を足につけます 手術後は尿道に管が入っています。膀胱内を洗う処置を行うことがあります。 手術後はオムツを着用します		尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、袋蓄尿を開始します 尿道の管が抜けた後、ご自身の下着を着用しても構いません	退院判定	
点滴 注射 内服	今まで飲んでいた薬の確認をします ()は、 / ~ 内服中止してください	飲んでいただく薬を確認します 夜9時、下剤をのみます	7時 飲むよう言われたお薬を内服してください (分からぬ時は看護師に尋ねてください) 10時ごろから点滴を開始します	持続的に点滴をします → 終了 今まで飲んでいた薬が再開になる場合があります (薬の内容については看護師が説明します)		内服（抗生素）を開始します		
検査	採血 レントゲン 心電図			採血				
食事		夜9時から何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでもかまいません	手術の3時間前までお水・お茶が飲めます。 時間は看護師が説明します	3時間後から水、お茶が飲めるようになります	朝もしくは手術日の夕から食事を開始します			
活動		病棟内自由です		3時間後から歩行できるようになります 看護師と歩いて問題がなければ病棟内自由です	問題がなければ病棟内自由です			
清潔			めがね、コンタクトレンズ、時計、入れ歯、ヘアピン、指輪などアクセサリーは外します		シャワー浴ができます			
説明 指導	手術について医師から説明があります 手術前日までに麻醉科外来を受診します(/)	看護師より説明があります ・入院について	午前中に手術室の看護師が訪問します		入院中に薬剤師が訪室します 蓄尿（尿を溜める）について (尿道の管を抜いてから開始します)		退院時、日常生活について説明します 退院までは蓄尿を続けてください	
持物	入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、TVイヤホン(TVを観る方)、かかとのあるくつ、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアラシ)、入れ歯ケース(フタのあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方)、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自助具(普段使用しているものがあればお持ちください)、おしりふき(オムツを使用する方)、テーブ式オムツ 寝衣・タオルはレンタル可能ですが(レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください						何か異常がありましたら以下に連絡してください 緊急連絡先：練馬総合病院 03-5988-2290	